

物語の世界 親子で満喫

益城町で絵本カーニバル



ワークショップで思い思いの物語を作る親子連れ＝益城町

絵本や児童書約70冊を集めた「まじきまち絵本カーニバル」が24日、益城町保健福祉センターで始まり、親子連れなどが読み聞かせやオリジナルの絵

本作りを楽しんだ。25日まで。本に囲まれて穏やかな時間を過ごしてもらおうと、同町のNPO法人・子育て応援おきな木などが初めて企

画。共催する福岡市の財団法人が本を用意し、乗り物や食べ物など41のテーマ別に並べた。姉妹で活動する絵本作家ちえちひろさん

（佐賀県嬉野市）が絵本作りを教えるワークショップもあり、クレヨンや色鉛筆を手にした子どもたちが思い思いの物語を作った。双子のサクランボが午後1時、午後3時の3回。無料。（立石真一）

玉名市立横島小3年の上野乃愛さんは「自分で考えた話が出て面白かった」と笑顔を浮かべた。25日のワークショップは午前11時と午後1時、午後3時の3回。無料。（立石真一）